

6月の銅マーケットレポート及び7月の見通し (1)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



	予想レンジ	
LMEセツル	6500-7200ドル	●変わらず
建値	750-850円	●変わらず
為替	109~112円	●変わらず
(1か月間TTM)		

■概況

前半は、トランプ大統領のG7共同宣言不賛成から貿易戦争懸念が高まったこと、5月の中国社会融資総量の伸びが予測を大きく下回り、7,608億元(1,188億ドル)となったことが、今後の銅への需要減退を予想させたことなどのマイナス材料もあったが、5%シェアの世界最大チリ・エスコディダ銅山の緊張をはらんだ労使交渉の再開が供給懸念となっていること、米雇用統計が市場予想を上回ったこと(5月の雇用者数は22万3000人増で予想の19万人増を上回り、失業率は3.8%で18年ぶりの低水準)ことを好感しUP。

6月15日時点で7,136ドル(セツル)と月初価格より322ドル高の前半締めとなった。

後半は、eoncore所有のKatanga銅山がコンゴの国営銅山ジュカミンとの共同所有Kamoto銅山の資本不足をめぐる法的紛争解決、チリ・エスコディダ銅山の労使交渉解決の期待などプラス材料もあったが、米中貿易戦争の激化、5月の中国の小売売上高、鉱工業生産指数を受けた中国経済の鈍化懸念、インドスターライト・ツチコリン精銅所が閉鎖され、23万トンの銅精鉱の需要が消えるなど需給不安から下落。

7月4日現在、後半スタート価格から551.5ドルDOWNの6584.5ドル。建値78万円のスタート。

■前月の経済指標

- ◆月間のドル/円レート(TTS)
109.54→110.74(円)



◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+3.8%の77万7,670台であった。

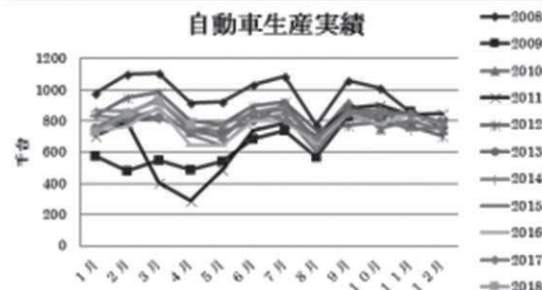
	2月	3月	4月
生産台数	85万142台	93万2003台	77万7670台
前年比	-0.1%	+0.2%	+3.8%

◆自動車販売台数

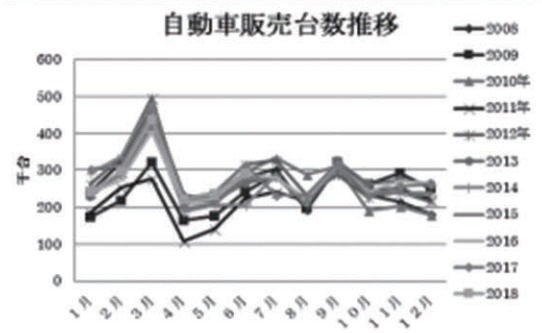
日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比-7.3%の29万2,761台。

	4月	5月	6月
販売台数	22万5390台	23万6023台	292761台
前年比	+0.5%	-0.6%	-7.3%

自動車生産台数実績



自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

◆新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比+1.3%の7万9,539戸であった。

	3月	4月	5月
新設住宅着工数	6万9616戸	8万4226戸	7万9539戸
前年比	-8.3%	-0.3%	+1.3%

【次号へ続く】